

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ジュニアスペース・らいぶ北白川		
○保護者評価実施期間	令和7年11月15日		令和7年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和7年11月15日		令和7年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・軽い運動が出来る、広い活動スペースを確保	毎日の活動プログラムにスペースを活かした体操・屋内スポーツ等を取り入れることで身体を動かす機会を増やし、運動する楽しさを感じていただけるよう工夫しています。	体操・スポーツだけではなく、ダンスや遊びも取り入れることでマンネリ化を防ぐようにしていきます。
2	・様々な運動器具を使った運動療育の実施	3ヶ月毎に発達度合いに応じた鉄棒・跳び箱・マットを使った運動療育を行っています。それ以外にもボルタリング・スラックライン等、運動用具を揃え、楽しみながら自己肯定感を高め社会性が身に付くよう支援しています。	利用者様のニーズに沿った支援内容を心がけ、現在の運動器具に拘ることなく様々な新しい器具やアイデアを取入れながら、さらに子ども達が楽しめるよう工夫していきます。
3	・定期的な外出支援を実施	毎週土曜日については週複数回ご利用のお子様が多いことから、積極的に外出支援を実施。近隣の公園からお隣の滋賀県や宇治山城地域等の施設へ出向き、様々な体験をして頂けるよう支援しています。	移動手段に公共交通手段を使う等、将来の自立に向けたスキルが身に付く支援も積極的に行っています。希望外出先のアンケートを取る等、利用者様のニーズに沿った支援に繋げていきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様の活動内容や様子が、保護者様に伝わり難い	ブログによる日々の様子等の公開が出来ていない。送迎の際にある程度の報告をするものの、次の送り先があるため時間が限られ、伝えきれない。	ブログの更新については、人員が不足していることも大きな原因となっているので、早急に体制を整えるべく努力します。日々の様子については、口頭だけでは時間が限られるので、LINE等を活用し、いつでも問い合わせに応じられるよう間口を広く持つようにします。
2	地域社会への参加(インクルージョン)の機会がない	地域の活動に対する情報収集が行われていない。日々の支援を優先しインクルージョンについて怠っている。	まずは地域の町内会への参加など、町内行事への参加する機会を作るよう検討します。近隣の公園で遊んだ後、みんなでゴミ拾いを行う等、社会活動も検討します。
3	良い体制づくりに向けた人員強化の必要性	昨年は、管理者の事故による長期離脱やスタッフの退職が重なる中でも、ご利用者様に支えていただきながら運営を継続してまいりました。これらの経験を踏まえ、より安心してご利用いただける体制づくりに努めてまいります。	人員体制の早期充実に向けて採用活動を強化するとともに、急なスタッフの長期不在にも円滑に対応できるよう、業務継続計画の整備を進めてまいります。